

ELSI研究拠点

ELSI（エルシー）とは

新規科学技術を取りまく倫理
(E)、法制度 (L)、社会
(S) に関わる問題群の総称事後批判ではなく協働するしくみ
(研究開発プロジェクトの一部として)

モビリティ

BMI

Credit: Klein Vision

Credit: Virgin Galactic

宇宙

Credit: SpaceX

AI

AI

気候変動

デジタル

新規技術の例

ELSI研究における取り組み

■ ELSIの把握・リストアップ・体系化・分類・アクションプラン

- ・ 倫理 (Ethical) : 自然の生存権、第三者影響、生物多様性、軍事利用の懸念・・・
- ・ 法 (Legal) : 必要な法制度・ガバナンス、政策形成過程 (立法学)、ルール の形式・・・
- ・ 社会 (Social) : 社会的認知の状況、社会的受容・理解増進 (科学技術コミュニケーション)・・・

■ ELSI研究の特徴

- ・ **超学際研究**: 人文・社会科学相互のネットワーク、科学者・技術者との対話、市民・非専門家との対話
- ・ テーマによってフィールドは異なる (例. 生成AIの場合: 哲学、言語学、憲法学、民法学、刑法学、情報学、倫理学、社会学、経済学など) → ELSI総論 (分野共通) + ELSI各論 (テーマごと)
- ・ ELSI総論におけるアプローチ

(受動的) ELSIアプローチ	RRIアプローチ	能動的ELSIアプローチ
研究開発主導 問い: ○○という技術を社会実装したい。どんな課題があるか?	研究開発主導 問い: あるべき社会に向けて、○○という技術はどのように活用されるべきか?	社会課題主導 問い: 人文・社会科学者が認知する課題に対して、○○を含む科学技術はどのように活用されるか?

ELSI研究の限界

論点の見落とし

予算の限界

個の専門性から集団の専門性へ

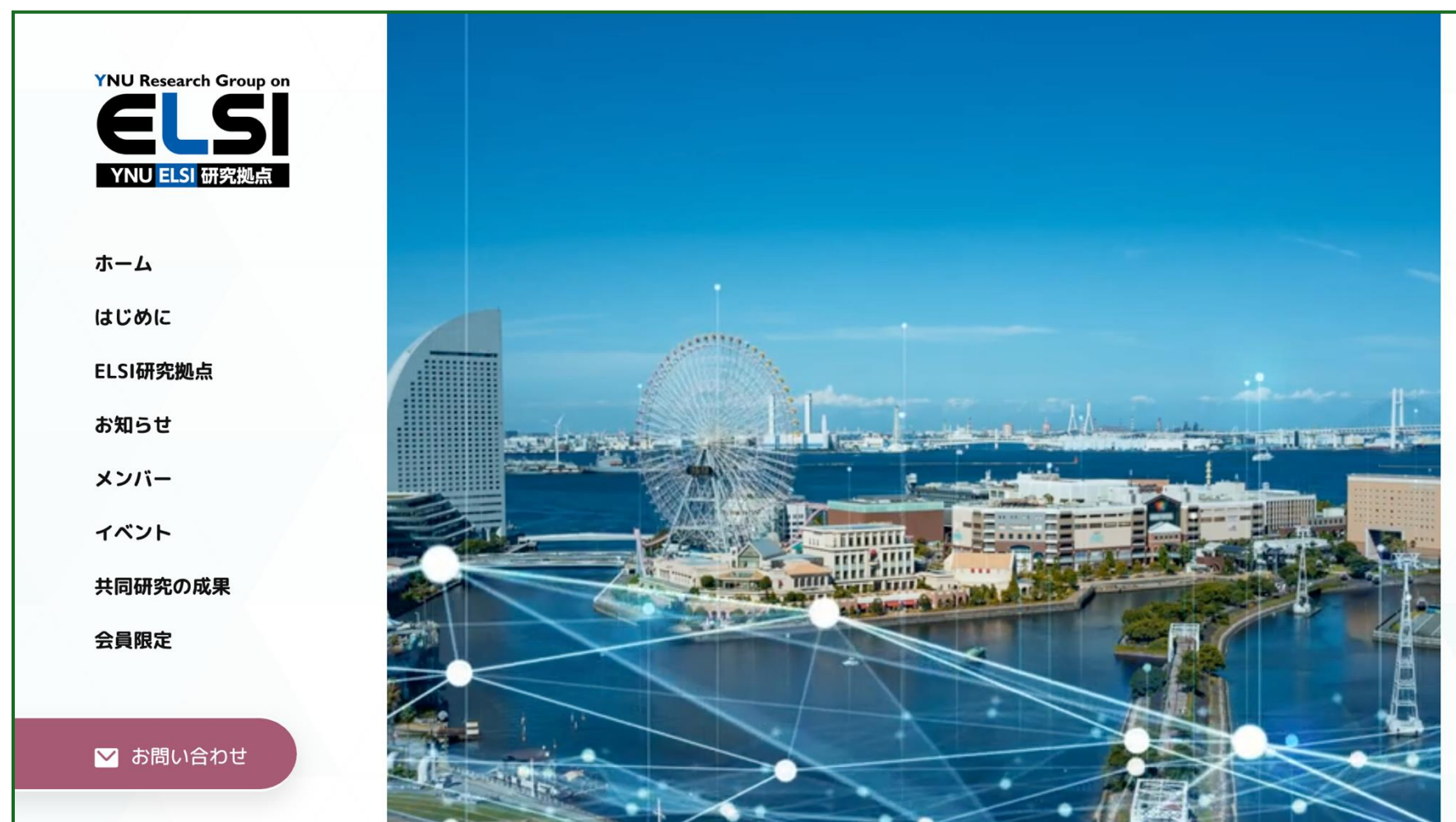
ディシプリン間の対話

人材育成

プラットフォームの必要性

ハブ機能

知見の集約



図表1 横浜ELSI研究会ウェブサイト

2022.8	法学、政治学系の教員を中心に、新規技術と法研究会 (横浜ELSI研究会) 設立
2022.10	JST/RISTEX「科学技術の倫理的・法制度的・社会的課題 (ELSI) への包括的実践研究開発プログラム」FS採択
2023.4	YNU ELSI研究拠点認定
2024.11現在	-正会員26名のほか、神奈川県弁護士会を中心に、研究報告会への参加者あり-通算26回の研究報告会

図表2 これまでの歩み

	日時	テーマ	報告者 (敬称略)
第1回 (通算8回)	2023 年4月17日 (月) 13:00 ~ 14:30	科学的知見の進歩と契約不適合の「発見」	渡邊拓 (横浜国立大学国際社会科学研究院教授)
第2回 (通算9回)	2023 年5月22日 (月) 13:00 ~ 14:30	「司法のIT化と生成AIの及ぼす影響」	小山 泰史 (上智大学法学研究科法曹養成専攻教授)
第3回 (通算10回)	2023 年6月19日 (月) 13:00 ~ 14:30	「気候工学・気象制御のELSI」	橋田 俊彦 (横浜国立大学総合学術高等研究院客員教授・元気象庁長官)
第4回 (通算11回)	2023 年7月31日 (月) 13:00 ~ 14:30	「法と科学技術の協働にむけて」	中村多美子 (弁護士・大分県弁護士会)
第5回 (通算12回)	2023 年9月5日 (火) 10:30 ~ 12:00	「知能ロボットにおけるELSI研究: IEEE P7017 倫理標準規格を中心に」	翁 岳暄 (東北大学学際科学フロンティア研究所助教)
第6回 (通算13回)	2023 年11月1日 (水) 13:00 ~ 15:00	「AIと労働」	新屋敷 恵美子 (九州大学法学研究院准教授) 藤木貴史 (帝京大学学部助教)
第7回 (通算14回)	2023 年12月18日 (月) 13:00 ~ 14:30	「気象・気候への人為的介入とELSI」	笹岡愛美 (横浜国立大学国際社会科学研究院教授)
第8回 (通算15回)	2024 年1月23日 (火) 14:40 ~ 16:10	「暗号資産の私法上の取り扱い」、「AI生成物と著作権」	横浜国立大学経済学部3年生 (立法政策と法ゼミナール) 一同
第9回 (通算16回)	2024 年2月19日 (月) 13:00 ~ 14:30	「ブロックチェーン技術の活用と経済法」	洲川和彦 (大阪公立大学大学院法学研究科准教授)
第10回 (通算17回)	2024 年3月19日 (火) 10:00 ~ 12:00	「『総合知』における法学の役割」公開講座	山口 裕司 (弁護士・大野総合法律事務所) 芳賀 良 (横浜国立大学国際社会科学研究院教授) 石崎 由希子 (横浜国立大学国際社会科学研究院教授) 山本 展彰 (大阪大学社会技術共創研究センター総合研究部門特任助教) (司会) 笹岡 愛美 (横浜国立大学国際社会科学研究院教授)

図表3 令和5年度横浜ELSI研究会開催実績

- ・ EUのAI規制と国際的なデジタル経済規制の動向
- ・ 法的因果関係と自然科学的因果関係の交錯: ELSIの観点から
- ・ Cryptocurrency revolution in Africa: Looking back and current realities
- ・ 東アジアの終末期医療ケアにおける事前選択: 現状と課題
- ・ デジタル財の民法上の帰属・保護——ドイツにおける議論に関心を寄せて——
- ・ 野生動物の獣害問題に対処する新たな理念と技術の探求
- ・ 世界におけるAI・生成AIの法的規制
- ・ 二酸化炭素回収・貯留 (CCS) の法制度と今後の課題

図表4 令和6年度の研究テーマ

3月には大阪大学ELSI
センターと共同シン
ポを開催予定